別記様式12号

時津警察署協議会第３回会議議事概要

日　　時	令和３年７月21日（水）14時00分～15時20分
場　　所	時津警察署講堂
出　席　者	１　協議会 原田会長　田口委員　太田尾委員　小林委員　濵添委員 齋藤委員　糸屋委員　大場委員 ２　警察署 黒岩署長　原野副署長　野村警務課長　川島生活安全課長 松尾交通課長 ３　公安委員会 川口公安委員長 ４　書　記 警務係長
会議の状況	１　令和３年４月から６月までの業務推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。 (1) 犯罪抑止対策の推進 ア　犯罪なく３ば運動の推進 (ｱ) 犯罪抑止対策 ○　犯罪なく３ば運動推進モデル地区の指定 ○　長崎県立大学シーボルト校における防犯講話の実施 ○　時津署犯罪抑止キャラクター「鍵にゃん」グッズの作成 (ｲ) 特殊詐欺被害防止対策 ○　特殊詐欺被害防止講話の実施 ○　特殊詐欺被害防止功労者への感謝状の贈呈 ○　新型コロナワクチン会場における広報の実施 イ　人身安全関連事案に対する迅速・的確な対応 (2) 窃盗犯等捜査の強化推進 窃盗犯等の検挙に向けた捜査の強化 ○　刑法犯認知・検挙状況（４月～６月） ○　主な検挙事例 (3) 新入学期における交通安全対策の強化 ア　交通事故の発生状況（４月～６月） イ　登下校時の街頭監視の実施 ウ　小学校・幼稚園における交通安全教育の実施 (4) 大型連休期（ＧＷ）における交通事故抑止対策の推進 企業及び高齢者に対する交通安全講習の実施 (5) 地域安全運動の推進 交番・駐在所による地域実態把握と問題解決活動の推進 ○　通学路における安全確保対策 ○　倒壊家屋の危険防止対策及び撤去への働きかけ (6) 災害対策の推進 ア　災害発生時の的確な対応

	(ｱ) 署員に対する教養及び装備資機材の点検 (ｲ) 自治体との連携及び情報共有 (ｳ) ミニ広報誌による広報活動 イ　住民の防災意識の高揚 管内の災害危険箇所の実査 2　令和３年７月から９月までの業務推進計画について 署長から、次のとおり説明があった。 (1) 犯罪の起きにくい社会づくりの推進 少年の非行防止・犯罪被害防止・見守り活動の推進 (2) 地域安全活動の推進 ア　地域住民の安全・安心に資する活動の強化 イ　精霊流し等における雑踏警備 (3) 各種犯罪検挙の強化 窃盗事件をはじめとした各種犯罪検挙活動の推進 (4) 交通事故防止対策の推進 ア　高齢者の交通事故防止対策の推進 イ　各期における交通安全運動の推進 (5) 梅雨期末期及び台風到来期に向けた災害対策の推進 災害発生時における迅速・的確な対応
提　出　意　見	1　街頭活動による交通指導取締りの強化について 夏休み期間に入り、車両が多くなることが予想されることから、交通事故を防止するため、街頭活動による交通指導取締りを強化してもらいたい。 2　特殊詐欺防止対策の推進について 特殊詐欺の被害が増加していることから、具体的な特殊詐欺の手口を紹介するなど、特殊詐欺被害防止対策を推進してもらいたい。